



ブルーノ・タウト没後80年 アントニン・レーモンド生誕130年
井上房一郎生誕120年 イサム・ノグチ没後30年

モダンデザインが 結ぶ暮らしの夢

生活デザインの原点をめぐる5つの可能性

2019年2/2[土]—3/31[日]

会場=高崎市美術館、旧井上房一郎邸

開館時間=高崎市美術館/午前10時~午後6時 金曜日のみ午前10時~午後8時

旧井上房一郎邸/12月~2月:午前10時~午後5時、3月~11月:午前10時~午後6時(入館はいずれも閉館30分前まで)

休館日=月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日(会期中は2/4・12・18・25、3/4・11・18・22・25)

観覧料=一般600(500)円 大高生300(250)円 *2回目以降は()内の料金でご覧いただけます。*()内は20名以上の団体割引料金。

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります。

企画協力=株式会社キュレイターズ

主催=高崎市美術館 〒370-0849 群馬県高崎市八島町110-27 Tel:027-324-6125

www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014011000353/

高崎市美術館
TAKASAKI MUSEUM OF ART

- 1 アントニン&ノエミ・レーモンド 旧井上房一郎邸・居間(高崎市美術館内)
- 2 箕町自邸パティオのアントニン&ノエミ・レーモンド(1953年頃)
- 3 ブルーノ・タウト 旧日向別邸(熱海市) 撮影:宮藤さだむ
- 4 剣持勇 テーブルT-209(1964年)/丸椅子C-315-E(1960年) 東京国立近代美術館蔵
- 5 ジョージ・ナカシマ コノイドスタジオショールーム(アメリカ・ペンシルバニア州)
George Nakashima Woodworkers New Hope, PA U.S.A. www.nakashimawoodworkers.com
- 6 イサム・ノグチ あかり1A(1952年) 飛騨・世界生活文化センター蔵

3

4

2

1

6

5

If accuracy is larger, in same proportions enlarged.

ブルーノ・タウト没後80年 アントニン・レーモンド生誕130年
井上房一郎生誕120年 イサム・ノグチ没後30年

モダンデザインが 結ぶ暮らしの夢

生活デザインの原点をめぐる5つの可能性



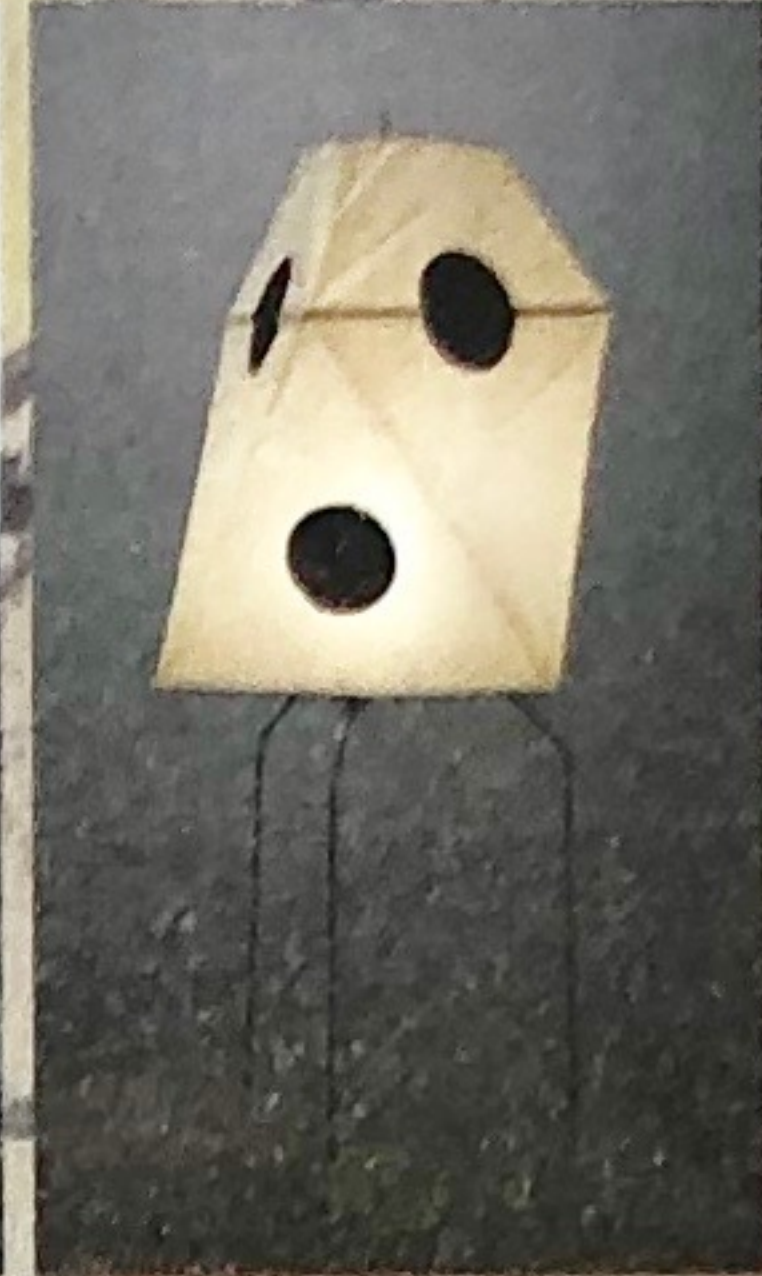
ブルーノ・タウト 旧日向別邸(熱海市) 撮影:齋藤さたむ



井上房一郎
スチールテーブル・椅子(1932年頃)
高崎市歴史民俗資料館蔵



アントニン・レーモンド
新スタジオ縁側と食堂(軽井沢町)
高崎市歴史民俗資料館蔵



イサム・ノグチ
あかりUF3-Q
(1984年) 飛騨・世界
生活文化センター蔵



ジョージ・ナカシマ
コノイドチェア(1960年)/ミンダレンIIローテーブル
(1968年) 東京国立近代美術館工芸館蔵



剣持勇
色紙(1953年) 個人蔵

1928年初の国立デザイン指導機関として仙台に工芸指導所が設立されると、1933年に来日中のブルーノ・タウト(1880-1938)が顧問に招かれ、剣持勇(1912-71)らの指導にあたります。同年アントニン・レーモンド(1888-1976)と高崎の事業家、井上房一郎(1898-1993)が、井上の手がける軽井沢の家具工芸店「ミラテス」で出会います。翌年井上はタウトを高崎に迎え、銀座にも出店した「ミラテス」でタウトデザインの工芸品を販売します。同時代、世界、そして日本各地で、モダンデザインに託してよりよい暮らしを夢みた人々の交流がありました。工芸デザインが装飾から機能へ移りゆく時代の中、装飾が美であったように、機能もまた新たな美でした。そして世界的な建築家やデザイナーが、日本建築や意匠に機能性を見出したまなざしと、椅子や電気照明に代表されるモダンデザインを風土になじませようとする日本の工芸関係者のまなざしとは、ひとしく同時代同歩調のものでした。やがてその夢は、機能の枠にはおさまらざる趣味性を帯び始めます。モダンデザインという同じ苗床から芽吹いた夢は、その後ひとりひとりの中でどのように育ったのか。そして戦争によってひとたび潰れたかに見えたその夢は、どのように受け継がれたのか…。タウト没後80年、レーモンド生誕130年、井上生誕120年、そしてイサム・ノグチ(1904-88)没後30年を記念するこの展覧会は、過酷な同時代を生き、モダンデザインの定着を夢みたタウトと井上房一郎たち、アントニン&ノエミ(1889-1980)・レーモンド夫妻、タウトに学んだ剣持勇、レーモンド門下のジョージ・ナカシマ(1905-90)、レーモンドや剣持と交流したイサム・ノグチらの同床異夢をみつめ、両大戦間期に育まれた芽が戦争をへて更新していく様を辿ります。

関連事業

*1、2は2/2(土)午前10時より高崎市美術館(027-324-6125)にて電話受付。3、4は申込不要、要観覧料。

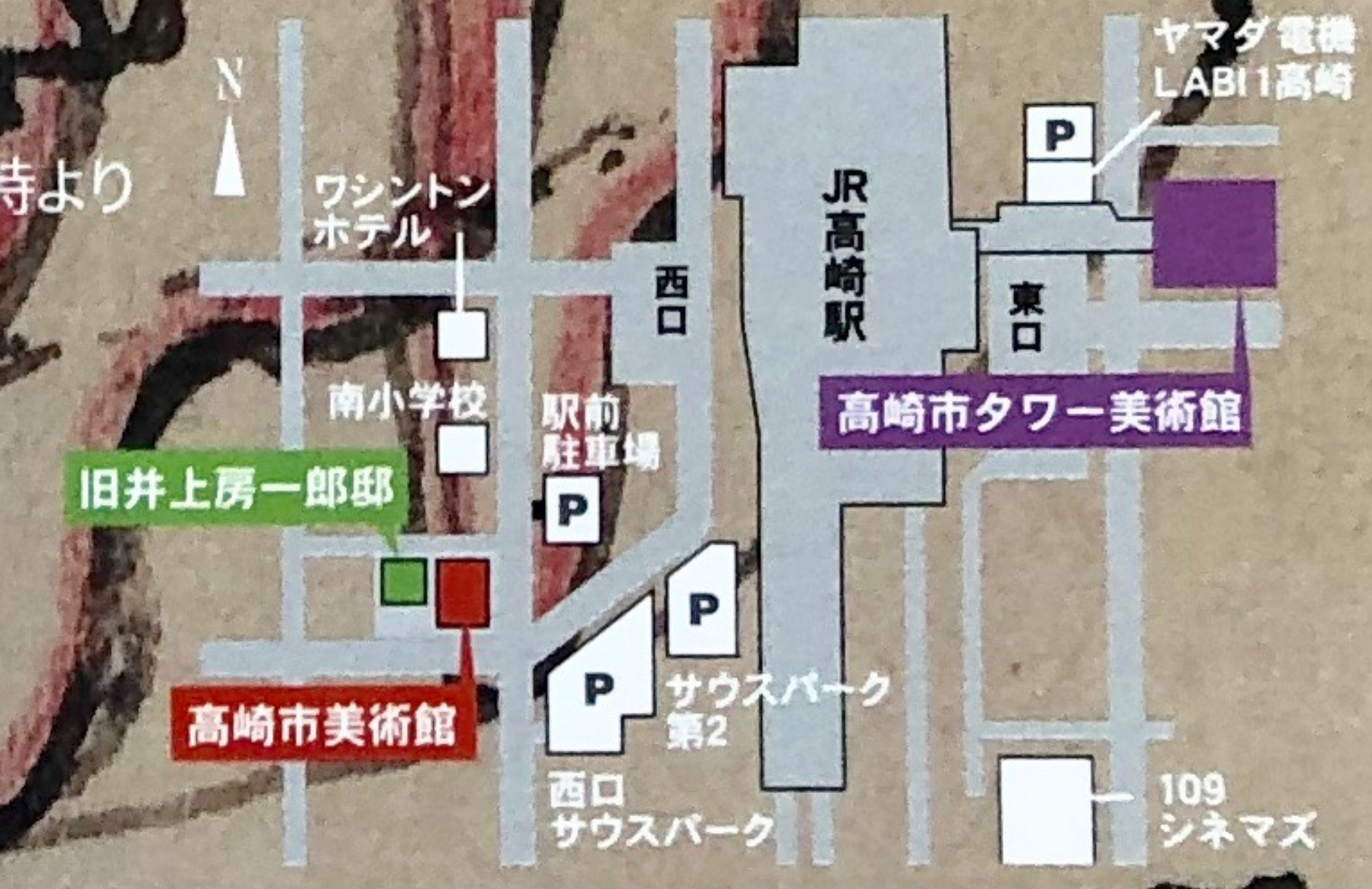
1. 高崎市美術館シリーズ講座てつがく堂
井上房一郎が夢みた「高崎哲学堂」を受けつぐシリーズ講座です。
 - ①「空間×生活＝デザイン」
日時:2/24(日)午後2時より
講師:鈴木敏彦(工学院大学教授)
 - ②「竹皮編をしろ×さわる×つくる」
日時:3/24(日)午後2時より
講師:前島美江(西上州竹皮編でんえもん)
場所:①②とも高崎市南公民館
定員:①80名、②20名(いずれも予約先着順)
参加無料(美術館 旧井上房一郎邸入館+茶話は、要観覧料)
*トーク終了後、美術館敷地内旧井上房一郎邸で、講師と参加者の交流イベント「茶話」があります。
*コーヒーサービス:美術館スタッフ

2. ワークショップ「紙でつくるタウトの小さなうち」
タウトの設計をもとに小さな家のペーパークラフトを作ります。
ご希望の方は旧井上房一郎邸内に展示します。
講師:美術館スタッフ
日時:2/17(日)午後1時～3時
場所:高崎市南公民館
対象:小学生から大人まで20名(予約先着順、小学3年生以下は保護者同伴)
材料費:300円
ご用意いただくもの:お気に入りの画材(美術館でもご用意いたします)、カッター、はさみ
3. 水原冬美さんギャラリートーク
「タウト×井上房一郎×父、水原徳言」
日時:3/16(土)午後2時より
4. 学芸員によるギャラリートーク
日時:2/16、3/2・30いずれも(土)午後2時より

展覧会のお知らせ

松尾敏男展
会期 2月2日(土)～3月24日(日)
お問い合わせ 027-330-3773

高崎市タワー美術館



交通案内: JR高崎駅西口より徒歩3分
駐車場: 南小学校前の駅前駐車場、もしくは美術館料前の西口サウスパーク、サウスパーク第2、高崎駅東口LABI1高崎をご利用ください。美術館受付で駐車券を提示していただく1時間の無料駐車券をお渡しいたします。

高崎市美術館
TAKASAKI MUSEUM OF ART

〒370-0849 群馬県高崎市八島町110-27
Tel: 027-324-6125 / Fax: 027-324-6126
www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014011000353/

ブルーノ・タウト 卓上ランプデッサン(1935年) ブルーノ・タウトの会蔵